

プレスリリース  
平成 20 年 6 月 10 日

報道各位

東京都千代田区麹町3-2-4 麹町HF ビル6F  
株式会社スリー・ディー・マトリックス  
代表取締役社長 高村 健太郎

## 株式会社スリー・ディー・マトリックスは米国 BD 社と 研究用ペプチドハイドロゲル製品の全世界における供給契約を締結致しました。

株式会社スリー・ディー・マトリックス(東京都千代田区麹町、代表取締役社長 高村 健太郎)は、ベクトン・ディッキンソン アンド カンパニー(米国、BD 社)と、スリー・ディー社の研究用ピュラマトリクス™ 製品を BD 社に全世界で独占的に供給する契約を締結致しました。今後スリー・ディー社のピュラマトリクス™ 製品は BD 社により全世界の研究機関に提供されます。

合成バイオマテリアル、ピュラマトリクス™は、ナノファイバーからなるペプチドハイドロゲルで、各種細胞の3次元培養や細胞を用いた動物実験系に利用できる製品です。ピュラマトリクス™に生理活性モチーフを付加した新製品も2009年にラインナップに追加する予定となっております。

ピュラマトリクス™は生理的レベルの塩と接触することで、溶液中のペプチド成分が自己組織化しナノスケールの微細なファイバーとなり、3次元のハイドロゲルを形成します。このハイドロゲルに必要な生理活性物質を添加すると、多様な細胞がゲルに生着し、増殖・分化できることが確認されております。ピュラマトリクス™は生体適合性に優れている、生体吸収性を有する、注入が可能である、動物由来物質や病原体などを一切含まない、などの特質をもった製品です。

### BD/ベクトン・ディッキンソン アンド カンパニー

BDは米国ニュージャージー州に本社を持つメディカルテクノロジーのグローバルなリーディングカンパニーであり、医療機器、機器システム、研究試薬などの製造販売をおこなっております。医薬治療の改良、感染症診断の質とスピード向上、新薬・ワクチン開発の促進などを通して全世界の人々の健康促進に貢献することを目指しております。

詳しい情報は同社のホームページをご参照ください。 [www.bd.com/jp/](http://www.bd.com/jp/)

### 株式会社スリー・ディー・マトリックス

スリー・ディー・マトリックスは、米国マサチューセッツ工科大学より取得した自己組織化ペプチド技術群の全世界独占実施権を基盤技術として、自己組織化ペプチド製品を医療機器として開発しております。最初の製品は安全性試験を実施中であり、2008年中に日米双方で臨床試験を実施、2009年から医療機器販売を開始する計画であります。同社は日米で100以上の医療機関と自己組織化ペプチドを応用する共同研究を実施中であり、各種細胞を用いた治療法、医薬品・

生理活性物質の徐放、癌細胞研究などの分野で新しい技術を生み出しております。詳しい情報は同社のホームページをご参照ください。<http://www.3d-matrix.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先  
株式会社スリー・ディー・マトリックス  
取締役 経営企画担当 岡田  
Tel: 03-3511-3440  
[okada@3d-matrix.co.jp](mailto:okada@3d-matrix.co.jp)

以上